

佐久市公民館運営審議会資料
平成30年8月24日

佐久市中央公民館

(設置)

第 1 条 社会教育法（昭和24年法律第207号。以下「法」という。）第24条及び地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の 2 の規定に基づき、公民館を設置する。

(名称及び位置)

第 2 条 公民館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
佐久市中央公民館	佐久市猿久保165番地 1

2 公民館に地区館を置き、その名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
佐久市浅間公民館	佐久市岩村田543番地
佐久市野沢公民館	佐久市取出町183番地
佐久市中込公民館	佐久市中込一丁目17番地 8
佐久市東公民館	佐久市志賀6059番地 1
佐久市臼田公民館	佐久市下越16番地 5
佐久市浅科公民館	佐久市塩名田1338番地
佐久市望月公民館	佐久市望月303番地

(職員)

第 3 条 公民館に館長、事務職員その他必要な職員を置く。

(公民館運営審議会)

第 4 条 公民館に法第29条の規定により公民館運営審議会（以下「審議会」という。）を置く。

2 審議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から教育委員会が委嘱する。

3 審議会は、委員20人以内で組織する。

4 委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委任)

第 5 条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この条例は、平成17年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成18年 3 月24日 条例第24号）

この条例は、平成18年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成24年 3 月28日 条例第 2 号抄）

(施行期日)

1 この条例は、平成24年 4 月 1 日から施行する。（後略）

(佐久市公民館条例の一部改正に伴う経過措置)

3 この条例の施行の際現に第 4 条の規定による改正前の佐久市公民館条例第 4 条の規定により委嘱された公民館運営審議会の委員は、第 4 条の規定による改正後の佐久市公民館条例第 4 条第 2 項の規定により委嘱された公民館運営審議会の委員とみなす。

附 則（平成25年 3 月18日 条例第24号抄）

(施行期日)

1 この条例は、平成25年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成27年 3 月24日 条例第22号）

この条例は、平成27年 8 月 1 日から施行する。

附 則（平成28年12月19日 条例第36号抄）

(施行期日)

1 この条例は、平成29年 4 月 1 日から施行する。

佐久市公民館運営審議会規則

平成 17 年4月1日

教育委員会規則第 26 号

(趣旨)

第1条 この規則は、社会教育法(昭和 24 年法律第 207 号)及び佐久市公民館条例(平成 17 年佐久市条例第 204 号)に定めるもののほか、佐久市公民館運営審議会(以下「審議会」という。)の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(会長)

第2条 審議会に会長を置き、委員が互選する。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 会長に事故があるときは、会長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

(職務)

第3条 審議会は、館長の諮問に応じ、公民館事業の企画及び実施について調査及び審議をする。

(会議)

第4条 審議会の会議(以下「会議」という。)は、会長が必要に応じ招集し、会長が議長となる。

2 会議は、審議会委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(専門部会)

第5条 審議会は、必要により専門部会を設けることができる。

附 則

この規則は、平成 17 年4月1日から施行する。

* 公民館運営審議会

第二十九条 公民館に公民館運営審議会置くことができる。

2 公民館運営審議会は、館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するものとする。

佐久市公民館運営審議会 企画部会員名簿

○佐久市公民館運営審議会企画部会設置要領

(設置)

第1条 この要領は、佐久市中央公民館及び佐久市公民館地区館、佐久市地域公民館が実施する事業(以下「公民館事業」という。)の運営に関し、必要な事項を調査・検討し、公民館事業の計画策定に寄与することを目的として、公民館運営審議会のなかに佐久市公民館運営審議会企画部会(以下「企画部会」という。)を設置する。

(任務)

第2条 企画部会は、次に掲げる事項について調査及び検討を行う。

- (1) 中央公民館及び地区館事業の企画に関すること。
- (2) 中央公民館及び地区館事業の計画策定及び事業実績に関すること。
- (3) 地域公民館の活動推進に関すること。

2 企画部会は、佐久市中央公民館長及び地区館長からの意見及び提案等を踏まえて調査及び検討を行い、その成果を佐久市公民館運営審議会に報告するものとする。

(組織)

第3条 企画部会は、部会員5人以内で組織する。

2 部会員は、公民館運営審議会委員から選出する。

3 前2項の者のほか、公民館運営審議会会長が必要と認める者。

(任期)

第4条 部会員の任期は、佐久市公民館条例第4条第4項の任期と同じ間とする。

(部会長及び副部会長)

第5条 企画部会に部会長及び副部会長各1人を置き、部会員の互選により選出する。

2 部会長は、会務を総理し、企画部会を代表する。

3 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 企画部会の会議は、部会長が招集し、部会長がその議長となる。

2 企画部会は、必要があると認めるときは、部会員以外の者に出席を求め、意見又は説明を聴くことができる。

(庶務)

第7条 企画部会の庶務は、佐久市中央公民館において処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、企画部会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要領は、平成27年3月19日から施行する。

会 長	井出 亮
会長職務代理	市川 悦雄

氏 名	備 考
武 井 宣 子	学識経験者(合唱グループ指導員)
井 出 亮	〃 (元臼田地区学習グループ協議会長)
東 城 公 人	〃 (長土呂地域公民館長)
森 喜 美 子	〃 (元佐久市公民館報編集委員)
市 川 悦 雄	〃 (佐久市公民館学習グループ連絡協議会会長)

(順不同、敬称略)

平成30年度佐久市公民館活動基本方針及び重点事業

公民館は、子どもから高齢者まで幅広い地域の人々が気軽に集い、市民の学習要望や地域の実情に応じた多様な学習機会を提供する場であり、生活課題に対応した取り組みや、情報が集まる総合的な地域づくりの拠点であることが求められている。

また、「だれもが」「いつでも」「どこでも」学習できるような生涯学習社会の形成を図り、市民の学習要望に対応し、社会に即した学習、文化の普及向上に努め、市民の豊かな情操と教養を高めながら、健康で明るい地域づくりを進めていくことが大切である。

さらに、地域公民館を含めた公民館の実施する様々な事業は、地域の人々の交流を促進し、地域の絆や地域力を向上させ、それが人々の生きがいや心の健康等に効果をもたらし、本市総合計画の大綱の1つである「生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり」や、本市教育大綱に掲げる目指す市民像「生涯にわたって学び続け、互いに支え合い高め合う市民」の実現にも繋がるものと考ええる。

そのため佐久市教育振興基本計画、佐久市生涯学習基本構想・基本計画を踏まえ、次の3点を基本理念とし、人づくりや地域づくりに活かす公民館活動を推進する。

(1) 公民館活動の基底は、人間尊重の精神にある。

公民館は、すべての人を尊敬信愛し、生命や幸福を守ることを基本理念として、その活動を展開する。

(2) 公民館活動の核心は、市民の生涯学習の態勢を確立することにある。

公民館は、住民の生涯学習態勢を確立し、市民の生涯学習の機会均等を保障する施設である。

(3) 公民館の究極のねらいは、住民の自治能力の向上にある。

公民館は、社会連帯・自他共存の生活感情を育成し、住民自治の実をあげる場である。

(全国公民館連合会「公民館のあるべき姿 目的と理念」)

これらの基本理念を推進するために

◎佐久市中央公民館を拠点とし、地域公民館、地区公民館と連携した学習活動を推進する。

◎各種講座等のアンケート結果を基に、市民・地域の実情や多種多様なニーズを把握し、佐久市公民館運営審議会において、公民館事業の企画及び実施について調査及び審議を行う。

◎公民館の原点である「つどう・まなぶ・むすぶ」を踏まえ、市民が生涯にわたって学び、学んだ成果を活かし、互いに支え合い高め合う人づくりや地域づくりを一層推進する。

[重点事業]

◇ 地域公民館活動の充実をめざす地域づくりへの支援

公民館の基盤は地域に密着した地域公民館であり、地域の絆づくりや地域間の交流を図りながら、地域コミュニティを深め、住みよい地域づくりを支援する。

- ・地域公民館事業への助成や支援、生活改善運動の推進
- ・第13次モデル地域館事業への協力や活動の紹介、地区館との連携強化
- ・佐久市地域公民館連絡協議会との連携、地域公民館関係者研修会の開催 等

◇ 郷土の自然や歴史、文化、伝統行事などに理解を深め、郷土愛の心を育む事業の推進

- ・地域の伝統・文化活動の紹介
- ・地域の特色を活かした講座の開設
- ・地域の人材を活用した講師の登用
- ・生涯学習リーダーバンク登録者の活用

◇ 市民への学習機会の提供及び講座・学級の充実

- ・乳幼児期から高齢期まで生涯全期を通じて行う学習活動の展開
特に小・中学生や青壮年層などの若い世代や男性の参加の促進
- ・親子ふれあい学級・市民ふれあい学級・世代間交流学級の充実
- ・地域の特産品、食文化、地産地消を含めた食育推進の学習の開設

◇ 生活課題に対応した学習機会の提供

- ・市民が日常生活で感じている課題
- ・社会情勢の変化に伴う課題
- ・少子高齢化の進展に伴う課題
- ・健康、社会保障、子育て、人権学習
- ・市民の連帯意識の希薄化（地域住民が支え合う仕組みへの転換）

◇ 佐久市公民館学習グループの育成と学校等との連携した事業の推進

- ・公民館学習グループの育成と支援
- ・小・中学生の公民館事業体験と学習グループとの世代間交流の促進
- ・小・中学生と連携した信州型コミュニティスクールの実施、地域の人材や学習グループの紹介
- ・幼・保育園・小・中学校・高校・大学等教育機関、社会教育関連機関等との連携

◇ 地域づくりの情報発信・学習意欲の創出

- ・総合文化祭、公民館のつどい、短詩型文学祭等による学習成果の発表
- ・通信俳句講座、高齢者大学・大学院等の開催
- ・公民館報、チラシ、ホームページ等による学習情報の発信
- ・各種マスメディアへの積極的な情報発信

平成30年度 佐久市公民館事業計画書

1 学習機会の提供と学習グループの育成

区 分	学級・講座名等	学級数	事業主体	対象者	開催等の場所	学 習 内 容 他	備 考
(1)乳幼児期	乳幼児学級	5	中央公民館	乳幼児の親子	中央公民館・地区館 野外他	絵本の読み聞かせ・自然とのふれあい・遊び・交流等、親子で学び合う活動を通して、基本的 生活習慣、信頼度、自立心等を育てる。	5月～12月
(2)少年期	親子ふれあい学級	7	各地区館	小学生及び保 護者	各地区館	製作活動や体験学習等親子及び祖父母とのふれあいや、成人者との交流を通して、協調性 を学び、思いやりの涵養と子どもの健全育成を図る。	4月～3月
	小学生の公民館体験学習	6	各地区館	小学生	各地区館	小学校3.4年生の社会科の公民館見学に合わせて学習グループの皆さんと一緒に体験学 習に加わってもらい、相互に交流を深めると共に、公民館活動について理解を深める。	6月～2月
	キッズinあいとぴあ	1	臼田公民館	幼児・小・中 学生親子他	あいとぴあ臼田	親子で昔の遊び・工作・読み聞かせ・天体観測等に参加し、共同体験することにより、家庭教 育の充実を図る。	11月17日
	もちづき子どもまつり	1	望月公民館	幼児、 小・中学生他	駒の里ふれあいセンター	青少年健全育成のための体験学習等。 ロープジャンプ、ブローライフル、紙工作、竹細工、ニラせんべい・ポップコーン作りなど	8月12日
	親子ふれあい劇場	1	望月公民館	幼児・小学生 の保護者	駒の里ふれあいセンター	劇団の公演を親子で鑑賞し、理解を深めるとともに親子の親睦を図る。	12月
	夏休みこども公民館	1	中央公民館	小学生及び保 護者	市民創錬センター	夏休みの小学生を対象に、市民創錬センターの施設を活用して物づくりの実習、学習講座を 開催する。親子の親睦と公民館の講座を小学生にも身近に感じてもらう機会とする。 ペットコプター（飛びコマ）作り、風車を作って環境問題を考える、羊毛フェルトで動物作り	7月29日
	食育セミナー	連続4回	中央公民館	小学生及び保 護者	市民創錬センター	佐久市を担う子ども達が、生涯にわたって健康でいきいきと元気に暮らすため、食を大切に する心を育て、食に関する知識や食を選択する力を身につけ、健全な食生活を実践する力 を養う。	9月～12月
(3)成人期	成人式	1	中央公民館	新成人	佐久創造館	成人としての自覚と社会の一員としての責任と貢献 式典・意見発表・記念公演・記念撮影等	1月3日
(4)高齢期	佐久市高齢者大学	18回	中央公民館	65歳以上	市民創錬センター	心身共に健康で生きがいある生活を送るため、学習活動を通して楽しい仲間づくりを進める。 健康管理、高齢化社会と高齢者のあり方、高齢者の役割と社会参加、人権問題、福祉問題、 レクリエーション、野外研修、創作実技等	5月～2月
	佐久市高齢者大学大学院	13回	中央公民館	高大修了者	市民創錬センター	佐久市高齢者大学の修了者を対象に地域や団体活動のリーダーとしての必要な知識や技 能を修得し、養成。	5月～2月
(5)生涯全期	「わがまち佐久・市民講座」	1回	中央公民館	全市民	佐久平交流センター	市民が自信を持って「佐久」を紹介でき、全国に誇れる特色ある街づくりを考える、契機をつく る。	1月20日
	市民ふれあい学級	7	各地区館	全市民	各地区館	私たちの暮らしに必要な生活課題、地域課題、伝統文化の継承等を学び実践しながら知識 や教養を高め、人と人とのふれあいを深める。	4月～3月
	世代間交流学級	7	各地区館	全市民	各地区館	高齢者和其他の世代が様々な活動を通して交流することにより、相互理解や連帯感を深める。 (野外、創作、栽培、緑化、美化、伝統芸能等の伝承活動等)	4月～3月

平成30年度 佐久市公民館事業計画書

区 分	学級・講座名等	学級数	事業主体	対象者	開催等の場所	学 習 内 容 他	備 考
(5)生涯全期	通信俳句講座	1	中央公民館	成人	中央公民館	通信(葉書による投稿)による俳句の学習と作品集の作成。	4月～3月
	学習グループ活動		中央公民館 地区館	成人	各地区館 中央公民館	自主学習グループの発足、育成指導、現代的課題に関する学習と実践。 学習グループ連絡協議会の開催。	4月～3月
	人権同和教育講座	7	地区館	全市民	各地区館	身近にある様々な差別の問題についての理解を深める。 公民館報への人権啓発記事掲載。(毎号)	4月～3月

2 地域公民館活動の充実をめざす地域づくり

区 分	学級・講座名等	事業主体	参加予定者	開催等の場所	学習方法等	学 習 内 容 他	備 考
(1)地域活動の推進	第13次 モデル地域館事業	中央公民館 地区館 地域公民館	7地域公民館	7地域公民館		地域館の事業を重点実施し、活動の活性化を図る。	29～ 30年度
	地域公民館活動の援助	中央公民館		地区公民館 地域公民館		地域公民館の組織づくりと事業活動の活性化を目的に地域公民館連絡協議会に委託料を交付し、地区、地域公民館活動を支援する。	通年
	地域公民館関係者研修会	中央公民館・地区館 地公連	235 地域公民館	市民創錬センター	講演・討議 活動発表	地域公民館役職員研修会、地区協議会の研修会、団体等との連携協力、学習グループの発表・情報交換、研究、討議を行う。 長野県公民館大会への参加。	6月・11月 9月
	公民館のつどい (文化祭)	地区館・地域公民館 学習グループ連絡協議会	全市民	各地区館	展示・交流 舞台発表	地区館、地域公民館の教室等による作品展示、舞台発表と交流会。	11月～3月 (開催日数 2日間)
	地域公民館対抗 野排球大会	浅科公民館 浅科地区地域公民館	371人	浅科総合グラウンド 浅科中学校体育館	野排球大会	地域公民館対抗による野排球大会を通じて親睦を図る。	8月19日
	ふるさと写生大会	臼田公民館	約30人	臼田稻荷山公園周辺	写生大会	臼田稻荷山公園周辺にて写生。 後日、「あいとびあ臼田」にて作品展示。	11月
	書初展	臼田公民館	約280人	あいとびあ臼田	作品展示	「あいとびあ臼田」にて作品展示。	1月
	生活改善運動	中央公民館 地区館 地域公民館	全市民	市内	館報 チラシ他	佐久地域2市2郡生活改善申し合わせ事項により推進。	通年

平成30年度 佐久市公民館事業計画書

3 学習情報・資料の提供と学習相談

区 分	学級・講座名等	事業主体	参加予定者	開催等の場所	学習方法等	学 習 内 容 他	備 考
(1)情報資料等の提供	館報編集活動 佐久市ホームページ FM放送 テレビ放送 プラザ佐久	中央公民館	全世帯	中央公民館他	資料収集 編集・発刊	編集委員11名 月1回発行 公民館報(地域課題・グループ紹介・お知らせ等)の情報提供 放送出演 おさそいカレンダー・学習グループの紹介	毎月1日発行 毎月1回開催
	視聴覚教育活動	中央公民館・地区館		中央公民館・地区館	実技	映写による鑑賞等。	随時
	図書活動	地区館		浅間・野沢・ 中込・東公民館	閲覧・貸出	図書の貸出・資料の閲覧等。(蔵書数 4,947冊)	随時
	施設・教材備品の提供	中央公民館・地区館		中央公民館・地区館	提供・貸出	地域公民館、各種団体、グループ等への施設、備品の提供。	随時
	生涯学習リーダーバンク	中央公民館	登録予定 200団体	中央公民館・地区館 市ホームページ	指導者等の 情報提供	市民の多様な生涯学習活動を支援するため、指導者及び専門分野を有する 方を登録し、その情報を市民に提供する。	市ホームペー ジにて公開

4 生活文化の振興と充実

区 分	学級・講座名等	事業主体	参加予定者	開催等の場所	学習方法等	学 習 内 容 他	備 考
(1)生活文化	市民総合文化祭	中央公民館	3, 000人	野沢会館	展示・鑑賞	生涯学習市民のつどい 市内の文化、芸術愛好者の作品発表(書道・写真・盆栽・華道・木彫等) (福祉展、菊花展の同時開催)	11月2日 ～4日
	市民コーラスまつり	中央公民館	800人	コスモホール	発表	音楽愛好グループの発表と音楽文化の高揚。	9月2日
	佐久市短詩型文学祭	中央公民館	300人	市民創錬センター	公演・座談会	詩・短歌・俳句・川柳部門の作品集、部門別座談会、講演・座談会。	2月2日
	伝統民族芸能文化(行事) の継承と交流	地区館 地域公民館		地域公民館		伝統的な民族芸能行事等の継承活動及び交流を通して明るい地域づくり	随時

重点目標		(1)男性を対象とした講座を開催し、男性の公民館活動への参加を促す (2)他地区館との合同企画により、他地域との連携を図る。 (3)若い世代を対象として講座を開催する。								
学 級 名	No	区分	新規・継続	講 座 名	講 座 概 要	想定する参加対象者	開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
市民ふれあい学級	1	家庭生活・趣味	継続	元気なおやじシリーズ	男性を対象とした講座を開催し、男性の公民館活動への参加を促す	男性50歳～70歳前後	3	7月・8月・11月	佐久おやじの会 他	7月：ボールウォーキング、8月：体操、11月：そば打ち
	2	家庭生活・趣味	継続	家庭菜園教室	退職後の男女を対象とし、趣味として楽しむことのできる家庭菜園のノウハウを講義で学ぶ	60歳～70歳前後	6	4月～9月	佐久市営農支援センター職員	
	3	家庭生活・趣味	継続	洋風クッキング	若い世代を対象とし、若い世代が好む洋風料理を学ぶ	30歳～50歳前後	2	7月・10月	内田 すみ江	
	4	家庭生活・趣味	継続	ママの料理教室	子育て中の若い方にも合う料理を学ぶ。託児を設ける	女性20歳～40歳前後	2	5月・9月	内田 すみ江	☆連携：浅科公民館(主は、5月：浅間公民館、9月：浅科公民館) 会場は市民創練センター
	5	人文・社会科学	継続	三館合同歴史講座 ～中山道歴史の旅～	中山道の歴史について、現地を歩きながら学ぶ	40歳～80歳前後	2	5月	市川 一夫	☆連携：浅科公民館・望月公民館(主は、望月公民館) 下見有
	6	人文・社会科学	継続	歴史の道を歩く	地元や近隣の歴史について、講義形式と実際に現地を歩きながら学ぶ	40歳～70歳前後	1	10月	文化振興課職員	下見有
	7	人文・社会科学	新規	佐久の先人 ～市川五郎兵衛～	佐久の先人について、関係する施設などを見学しながら学ぶ	40歳～70歳前後	1	10月	五郎兵衛用水土地改良区他	下見有
	8	芸術・文化	継続	トールペイント教室	自分の個性を大切にし、実際に家で使える小物を作成する	40歳～70歳前後	1	1月	高野 ひろ美	つどいに向けて作品を作成
	9	芸術・文化	継続	クラフト教室	自分の個性を大切にし、実際に家で使える小物を作成する	40歳～70歳前後	3	1月・2月	木内 公子	つどいに向けて作品を作成
	10	教育	継続	人権学習	身近な人権について学ぶ	40歳～70歳前後	1	2月	人権同和推進委員	
	11	体育・スポーツ	継続	ママと子どもの3B体操	親子で一緒にできる体操を学ぶ	20歳～30歳前後	4	12月・1月	佐藤 美穂	
	12	自然科学	継続	植物観察 ～旧美笹自然観察園～	実際に現地を歩きながら季節の草花を観察し、自然について学ぶ	40歳～60歳前後	1	6月	佐藤 文一	下見有
	13	体育・スポーツ	新規	正しく歩くエクササイズ	ストレッチなどを行い、歩く姿勢等を改善する	40歳～70台前後	1	6月	たかはし 紀子	
	14	体育・スポーツ	新規	ストレッチ教室	健康な体作りのために、ストレッチを行う	60歳～70歳前後	4	9月・10月	益戸 早苗	
小計	14						32			
学 級 名	No				学 習 内 容		開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
親子ふれあい学級	1		新規	おやこDEおやつ	親子で参加しやすい夏休み期間を開催日とし、親子で協力しながらおやつを作る	保・小学生とその保護者	1	8月	内田 すみ江	☆連携：浅科公民館(主は、浅間公民館) 会場は市民創練センター
	2		継続	おやこDE料理	親子で参加しやすい休日を開催日とし、親子で協力しながら料理を作る	保・小学生とその保護者	1	12月	内田 すみ江	☆連携：浅科公民館(主は、浅科公民館) 会場は市民創練センター
	3		継続	消しゴムハンコを作ろう	親子で参加しやすい夏休み期間を開催日とし、夏休みの工作としても提出できるような作品を作る	小学生とその保護者	2	7月	ハンコやみつき	多数の参加機能に対応するため午前・午後の2回開催とする。
	4		継続	フェイクスイーツを作ろう	親子で参加しやすい夏休み期間を開催日とし、夏休みの工作としても提出できるような作品を作る	保・小学生とその保護者	2	8月	高橋 未樹子	多数の参加機能に対応するため午前・午後の2回開催とする。
	5		継続	書初め教室	親子で参加しやすい年末年始休暇期間を開催日とし、日本の正月行事である書初めを通して書道や伝統について学ぶ	小学生とその保護者	1	1月		
小計	5						7			
学 級 名	No				学 習 内 容		開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
世代間交流	1		継続	伝えたい佐久の味	季節に応じた佐久の伝統料理や地域の食材を使った料理について学ぶ	50歳～70歳前後	5	6月～2月	佐久農村生活マイスターの会	
	2		継続	みそ作り	家庭で作るみそ作りについて実習を通して学ぶ	50歳～70歳前後	1	3月		
	3		継続	公民館体験学習	小学生を公民館に招き、地域の大人が多い学習グループを講師とした講座と一緒に体験することで、世代間交流を図る		1	6月	学習グループ	
小計	3						7			
学 級 名	No				学 習 内 容		開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
その他	1		継続	つどい	公民館の学習グループや地域の皆様の一年間の学習成果を発表し、地域文化の向上を図るとともに、市民相互の交流を目的とする		1	2月		
小計	1						1			
合計	23						47			

平成30年度 学級・講座事業計画

野 沢 公 民 館

重点目標		○地域の理解を深める講座や、健康など生活課題に対応した講座を開催する。 (1)身近な地域の歴史・文化を学び、地域の理解とその魅力を再発見する。 (2)誰もが迎える老後について考える講座と健康で過ごすための講座を開催する。 (3)技能を持った地域の人材を活用する。								
学 級 名	No	区分	新規・継続	講 座 名	講 座 概 要	想定する参加対象者	開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
市民ふれあい学級	1	家庭生活・趣味	継続	家庭菜園	野菜作りの基礎から学ぶ。	40歳～70歳前後	9	4月～11月	佐久浅間農協農地コーディネータ	園場で現地研修も計画
	2	芸術・文化	継続	クラシック	身近に生演奏を聴きながら、楽器についての知識を深め音楽に親しむ。	20歳～70歳前後	1	10月27日(土)	佐久古楽合奏団	
	3	家庭生活・趣味	継続	季節の料理	旬の野菜などを使った料理を作る。	20歳～70歳前後	3	6月～9月	学習グループ 高地 清美	酵素料理1回(6/27)・加工料理1回(8/30)・季節の料理1回(9/26)
	4	家庭生活・趣味	継続	キムチを作ろう	本場韓国の美味しいキムチを作る。	40歳～60歳前後	2	11月・2月	藤田 英俊	キムチを使った料理も作る。
	5	体育・スポーツ	継続	ひざ・腰ラクラク体操	簡単な体操で筋肉を鍛え、ひざ痛・腰痛の改善と予防をする。	60歳～70歳前後	5	5月～7月	西村 陽介 土屋 寛	5/15・5/29・6/12・6/26・7/10(来年度は木・金13:00から14:45で計画する)
	6	家庭生活・趣味	継続	そば打ち講習会	そばの作り方を学ぶ。	40歳～70歳前後	1	11月	土屋 しのぶ	
	7	家庭生活・趣味	継続	佐久鯉料理教室	佐久伝統の味を学習する。	50歳～70歳前後	1	12月	佐藤 みつ子	
	8	芸術・文化	継続	茶道入門	初歩的なお茶の作法やお手前などを学ぶ。	20歳～70歳前後	3	1月	滝沢 久江	(助手)
	9	芸術・文化	継続	楽しく歌おう	みんなで楽しく大きな声で歌う。	50歳～70歳前後	4	5月～12月	上野 ひとみ 大井 清子	伴奏市職員ボランティア
	10	産業・技術	継続	初心者パソコン教室	「エクセル」の基礎を学び家計簿を作ろう。	50歳～70歳前後	5	5月・6月	情報センター 職員	情報センター(5/23・5/30・6/6・6/12・6/20)
	11	人文・社会科学	継続	ふるさとウォッチング	身近な史跡や文化財を訪ね歴史を学びながら、地域の今を再発見する。	40歳～70歳前後	2	6月・8月	金台寺/早川住職 西方寺/北川住職	6/19金台寺(下見あり)・8/18(土)西方寺 (下見あり)
	12	人文・社会科学	継続	歴史探訪 佐久甲州街道をたどる	地図を見ながら、海ノ口～野辺山方面にかけて佐久甲州街道をたどる。	50歳以上	1	10月	上原 美次	10/11日予定 ☆連携:中込公民館・臼田公民館 (主は野沢公民館) 下見あり (9/19予定)
	13	市民生活・交流	継続	老後を自分らしく	誰もが迎える老後について考える。	50歳～80歳前後	4	2月・3月	未定	
	14	自然科学	継続	身近な薬草	佐久は薬草の宝庫、薬草の里「榛名平公園」で薬草に触れながら、その効用について学ぶ。	20歳～70歳前後	1	7月	佐久薬草研究会	薬草園・ハーブ園 (7/5)・下見あり(6/14)
	15	家庭生活・趣味	継続	薬膳料理	身近にある薬草で薬膳料理を作る。	20歳～70歳前後	1	7月	柳沢 素子	7月24日
	16	家庭生活・趣味	新規	男性料理教室	男性を対象とした講座を開催し、男性の公民館活動への参加を促す	50歳～70歳前後	1	9月	柳沢 梅夫	9/25(火)予定
	17	人文・社会科学	継続	人権講座	人権について学習し、意識の向上を図る。	50歳～80歳前後	1	11月	人権同和教育推進員	
小計	17						45			
学 級 名	No				学 習 内 容		開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
親子ふれあい学級	1	自然科学	継続	自然植物観察	夏休みに親子で自然植物観察をする。	幼・保・小学生とその保護者	1	7月下旬	倉澤 祥子	下見あり(7/4)・7/28台風のため中止(保健師あり)
	2	芸術・文化	継続	夏休み陶芸教室	親子一緒に陶芸を体験する。	小学生とその保護者	2	7月・8月	佐藤山 章彦	(助手)
	3	家庭生活・趣味	継続	夏休みパン作り	親子一緒にパン作りを体験する。	小学生とその保護者	1	8月2日	学習グループ パン工房	8/2実施
	4	家庭生活・趣味	継続	春のおやつ作り	親子一緒におやつ作りを体験する。	小学生とその保護者	1	3月上旬	川上 香	
小計	4						5			
学 級 名	No				学 習 内 容		開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
世代間交流	1	教育	継続	小学校公民館体験学習	小学校3年生を公民館に招き、学習グループとの世代間交流を図り、公民館活動を体験する。	小学校3年生	1	6月	学習グループ	野沢小学校3年生(83名) ①フラダンス・②マジック③絵手紙(2グループ) ④将棋⑤銭太鼓(学習グループ6)
	2	家庭生活・趣味	継続	楽しいマジック教室	学習グループに依頼し、家にあるものなどを使って簡単なマジックを教えてもらう。	小学生以上	2	12月	学習グループ ふれあいマジック	小学生大歓迎・土日を予定
小計	2						3			
その他	1		継続	つどい	公民館の学習グループや地域の皆様の一年間の学習成果を発表し、地域文化の向上を図るとともに、市民相互の交流を目的とする		1	2月		
小計	1						1			
合計	24						54			

重点目標		○地域への理解が深まる講座、幅広い年代の方が参加できる講座の開催 (1)身近な地域を歩きながら、その歴史や文化、自然、産業、公共施設等について学び、接することで地域への理解を深める。 (2)技能を持った地域の人材を活用する。 (3)子育て世代や親子向けの講座を開催し、若い世代の方でも気軽に参加できる公民館活動を目指す。								
学 級 名	No	区分	新規・継続	講 座 名	講 座 概 要	想定する参加対象者	開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
市民ふれあい学級	1	芸術・文化	継続	ハーモニカで楽しく	ハーモニカで童謡・唱歌や歌謡曲等を練習し、地域の行事やつどいで発表する	50歳～80歳前後	10	4～3月	杉浦 都美子	
	2	体育・スポーツ	継続	体のびのび！気分スッキリ！ストレッチ教室	血流改善や転倒予防、疲労回復につながるストレッチを体験する	50歳～80歳前後	3	4・5月	須江 邦利	
	3	家庭生活・趣味	継続	楽しくクッキング	旬の食材を使ったバランスの良い料理について学習する	20歳～70歳前後	3	5月・8月・11月	中村 美登里	
	4	人文・社会科学	新規	歴史探訪 別所めぐり	信州の鎌倉と呼ばれる別所について学ぶ	50歳～70歳前後	1	6月	上田観光ボランティアガイドの会	下見あり
	5	家庭生活・趣味	継続	【初心者向け】バラの育て方	初心者向けバラ作りの講習会。バラの開花時期に合わせて管理・剪定について学ぶ	20歳～70歳前後	1	6月	佐久市営農支援センター職員	
	6	芸術・文化	継続	なつかしの歌・こころの歌	アコーデオン伴奏に合わせて懐かしい歌を楽しく歌う	50歳～80歳前後	4	6月・9月・12月・3月	杉浦 都美子 工藤 美智子	
	7	芸術・文化	新規	美術館と市内めぐり	美術館と工場見学	20歳～70歳前後	1	9月	現地学芸員等	下見あり
	8	家庭生活・趣味	継続	包丁と鎌の研ぎ方教室	日常生活に必要な包丁や鎌を研ぐ技術を習得する	50歳～70歳前後	1	9月	田中 廣治	講師補助：細谷三義・池田正直
	9	体育・スポーツ	継続	癒しの和ヨガ	初心者向けのヨガを体験し、心身ともにリラックスする方法を学ぶ	20歳～60歳前後	3	12月・1月・2月	金沢 優子	
	10	家庭生活・趣味	継続	家庭でクリスマスパーティを	クリスマス料理作りを学び、家庭で活かす	20歳～70歳前後	1	12月	内田 すみ江	
	11	家庭生活・趣味	継続	残った毛糸を上手に活用！編み物教室	家で眠っている毛糸を活かして実用品を編む	40歳～80歳前後	2	1月・2月	菊池 たか子	
	12	体育・スポーツ	新規	高原を歩こう	八島湿原と車山高原の自然を散策する	50歳～70歳前後	1	9月	アッセントクラブ	下見あり
	13	体育・スポーツ	継続	中高年のための健康講座	健康寿命を延ばすために、中高年の健康について学ぶ	50歳～70歳前後	3	6月～9月	くろさわ病院医師等	
	14	体育・スポーツ	継続	カラダいきいき健康講座	健康体操について学び、健康維持に活かす	50歳～70歳前後	5	10月～12月	くろさわ病院医師等	
	15	教育	継続	人権講座	人権について学び、意識の向上を図る	50歳～80歳前後	1	未定	人権同和教育推進員	
	16	家庭生活・趣味	継続	そば打ち体験講座	地元産のそば粉を使って、そばの打ち方や茹で方を学習する。	40歳～70歳前後	1	11月	依田 栄太郎	
	16	家庭生活・趣味	新規	草木染体験講座	自然の草木を使った染め方を学習する。	40歳～70歳前後	1	未定		
	17	人文・社会科学	継続	歴史探訪 佐久甲州街道をたどる	地図を見ながら、海ノ口～野辺山方面にかけて佐久甲州街道をたどる。	50歳以上	1	10月	上原 美次	10/11日予定 ☆連携：野沢公民館・臼田公民館(主は野沢公民館) 下見あり (9/19予定)
小計	17						43			
学 級 名	No				学 習 内 容		開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
親子ふれあい学級	1		継続	手作りアロマ教室	夏休みに天然の材料で虫よけアロマポットを作る	小学生とその保護者	1	7月	泉 美紀	
	2		継続	子育て楽しみ隊・和ヨガ教室	初心者向けのヨガを体験する。子ども同伴可	幼児とその保護者	3	6月・7月・8月	金沢 優子	
	3		継続	おやこでクッキング	夏休みに親子で一緒に料理をする	小学生とその保護者	1	8月	内田 すみ江	
	4		継続	親子書き初め教室	書道学習グループの指導を受けながら書き初めをする。書き初め後はおしるこを食べる	小・中学生とその保護者	1	1月	中込公民館学習グループ(書道)	
	5		継続	化石発見体験教室	夏休みに海の化石を山で見つける	小学生とその保護者	2	7月	渡辺 正喜	
	6		継続	木の実で工作教室	夏休みに自然の木の实を使って動物細工をつくる	小学生とその保護者	1	8月	福島 政規	
小計	6						9			
学 級 名	No				学 習 内 容		開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
世代間交流	1		継続	小学生公民館体験学習	学習グループとの交流を通して公民館について学習する	小学校3年生と学習グループ	1	7月	武井 直子・清水 桂子 中込公民館学習グループ	中込小学校3学年児童と学習グループ(童謡唱歌・きり絵・書道・絵手紙)の交流
	2		継続	しめ縄作り講習会	古代米を使った前掛け飾りの制作	10歳～70歳前後	1	12月	池田 正直	講師補助：細谷三義・川野一郎
小計	2						2			
学 級 名	No				学 習 内 容		開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
その他	1		継続	つどい	公民館の学習グループや地域の皆様の一年間の学習成果を発表し、地域文化の向上を図るとともに、市民相互の交流を目的とする		1	2月		
小計	1						1			
合計	26						55			

重点目標		○地域への関心を高める講座、小学生から高齢者までの幅広い年齢層が参加できる講座を開催する。 (1)地域の人材を講師に登用した歴史講座を複数回開催し、地域の歴史について理解を深め、愛着を持ってもらう。 (2)講座受講後も、家庭で手軽に実践でき、継続できる講座を開催する。 (3)親子ふれあい学級を充実させ、小学生にも公民館活動に参加してもらい、関心を持ってもらう。								
学 級 名	No	区分	新規・継続	講 座 名	講 座 概 要	想定する参加対象者	開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
市民ふれあい学級	1	その他	継続	衝立・袖垣教室	衝立を制作する講座。完成後は、市総合文化祭に出品展示する。	60歳～70歳前後	14	4月～10月	神津 勝行	
	2	家庭生活・趣味	継続	わくわく家庭菜園教室	季節ごとに野菜の栽培・管理方法を学ぶ。	60歳～70歳前後	6	4月～9月	佐久市営農支援センター職員	
	3	家庭生活・趣味	継続	EMボカシの作り方講座	家庭から出る生ごみを肥料に変換させるボカシの作り方を学び、リサイクルについて考える。	60歳～80歳前後	1	4月	パートナーシップ佐久	
	4	家庭生活・趣味	継続	おしゃれな料理教室	季節の旬な食材を利用した料理の作り方を学び、家庭でも実践してもらう。	女性60歳～70歳前後	2	5月・10月～11月	内田 すみ江	
	5	家庭生活・趣味	継続	ふるさと料理教室	季節の旬な食材を利用し、昔懐かしいふるさと料理の作り方を学び、家庭でも実践してもらう。	女性60歳～70歳前後	1	10月～11月	未定	
	6	市民生活・交流	新規	国際交流サロン	外国の生活習慣を、料理を通じて学ぶ講座。	30歳～70歳前後	2	11月・12月	外国人定住推進員他	
	7	体育・スポーツ	継続	リズム体操	体操で体を動かし、心身共に健康づくりに励む。	40歳～70歳前後	3	10月	中嶋 洋子	
	8	体育・スポーツ	新規	健康教室	運動などで健康づくりに励む。	40歳～70歳前後	3	5月～10月	健康運動指導士他	
	9	自然科学	継続	自然植物観察	山に出かけ、その時期にしか見れない山野草等を観察し、自然を満喫する。	40歳～70歳前後	1	6月	佐藤 文一	二子山～二子池
	10	家庭生活・趣味	継続	そば打ち教室	年越しを前に、そばの作り方を学ぶ。	40歳～80歳前後	1	12月	土屋 しのぶ	
	11	人文・社会科学	継続	東地区を知る	地域の歴史について学び理解を深め、愛着を持ってもらう。	50歳～70歳前後	4	5月～10月	①須藤 隆司 ②矢倉 弘幸 ③文化振興課職員 ④近代美術館職員	①～八風山遺跡を訪ねて(旧石器時代)～ ②長野牧場見学～家畜改良センター茨城牧場長野芝場～ ③五本松城の歴史 ④美術関係～神津港人・油井一二を訪ねて～
	12	芸術・文化	継続	絵手紙教室	絵手紙の書き方を学び、実践する。	50歳～70歳前後	3	7月～9月	岩本 幸枝	
	13	芸術・文化	継続	書初め教室	講師の指導を受け、書初めを行う。	小学校3年生以上	2	1月	中嶋 嘉子	
	14	家庭生活・趣味	継続	手作りクラフト教室	アロマやハーブを使って石鹸や入浴剤等を作る。	30歳～60歳前後	2	未定	泉 美紀	
	15	家庭生活・趣味	継続	くん製づくり	くん製を作り、家庭でも実践してもらう。	40歳～70歳前後	1	12月	桜井 彰	
	16	家庭生活・趣味	新規	手芸教室	家にある布等を使って手作りの楽しさを知る。	60歳～80歳前後	2	11月・12月	菊池 たか子	
	17	家庭生活・趣味	継続	デジカメ教室	初心者のためのデジカメ講座。撮影方法などを学ぶ。	40歳～70歳前後	3	9月・10月	佐藤 修二	
	18	教育	新規	救命救急講習会	救命救急法を習得し、緊急事態に役立てる	30歳～70歳前後	1	6月	消防署職員	
	19	教育	継続	人権講座	人権について学び、意識の向上を図る。	50歳～80歳前後	3	10月	人権同和教育推進員他	
小計	19						55			
学 級 名	No				学 習 内 容		開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
親子ふれあい学級	1		継続	親子陶芸教室	親子で協力しながら、自由な発想で陶芸品を制作する。	小学生とその保護者	2	7月・8月	城田 領	
	2		新規	けん玉教室	親子で、昔親しんだ遊ぶを楽しむ。	小学生とその保護者	1	7月～8月	野原 昌子	
	3		継続	親子竹細工教室	親子で協力しながら、作品を制作する。	小学生とその保護者	1	7月～8月	小林 敏雄	
小計	3						4			
学 級 名	No				学 習 内 容		開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
世代間交流	1		継続	公民館体験学習	小学生に公民館活動を知ってもらい、新たなことに興味を持ってもらうきっかけを作る。	小学校4年生児童と学習グループ	1	6月～7月	東地区館学習グループ	
	2		継続	きのご栽培教室	きのごの栽培方法を学習し、家庭でも実践してもらう。	小学生以上	1	3月	森林組合職員	
小計	2						2			
学 級 名	No				学 習 内 容		開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
その他	1		継続	つどい	公民館の学習グループや地域の皆様の一年間の学習成果を発表し、地域文化の向上を図るとともに、市民相互の交流を目的とする		1	2月		
小計	1						1			
合計	25						62			

重点目標		○地域への関心や理解が深まる講座、実生活で役立つ講座の開催を通し、豊かな人生を送ることを目標とする (1)市の自然や産業、公共施設について学び、佐久市への関心や理解を深める (2)地域の特色ある施設との連携をはかる (3)技能をもった地域の人材を活用し、参加者同士の交流を深め、地域での人の輪を広げる								
学 級 名	No	区分	新規・継続	講 座 名	講 座 概 要	想定する参加対象者	開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
市民ふれあい学級	1	家庭生活・趣味	継続	家庭菜園教室	安心、安全でおいしい野菜づくりの基本について学び合い、家庭での実践を通し生活に活かす	50歳～80歳前後	8	4～11月	JA佐久浅間	
	2	人文・社会科学	継続	佐久を知り隊！	市内各地区を巡りながら、佐久の魅力を知り、各地区の素晴らしい普及等を目的とする	50歳～70歳前後	1	9月	小林 克男 広岡 豊 臼田 雅史	下見あり
	3	自然科学	継続	星空ウォーキング！星の教室	臼田天体観測施設と連携しながら、星の魅力を知るきっかけづくりをする	10歳～70歳前後	5	9月～3月	天体観測施設職員	
	4	人文・社会科学	継続	ふるさと学習	臼田地域の文化財等を巡り、歴史を学習し、愛着心の醸成を目指す	50歳～70歳前後	2	5月・10月	丸山 正俊	下見あり
	5	家庭生活・趣味	継続	うちdeおいしい手作りパン	パン作りの基本を学び、家庭で手軽にオリジナルのパン作りが楽しめるような手順を習得する	20歳～70歳前後	2	6月	榊澤 恵美子 依田 君枝	
	6	家庭生活・趣味	継続	料理教室	家庭で手軽にできる料理を学ぶ	40歳～80歳前後	2	4月・9月	土屋 やよい	
	7	自然科学体育・スポーツ	継続	高山植物ウォッチング	植物観察とともに、自然保護に対する意識の高揚とマナーを学ぶ	50歳～70歳前後	1	7月	井出 良二 村山 博	下見あり 看護師同行
	8	人文・社会科学	継続	歴史探訪	佐久近隣の史跡を巡り、その歴史を学び、歴史を広く深く学習するきっかけづくりをする	50歳～70歳前後	1	9月	丸山 正俊	下見あり 看護師同行
	9	芸術・文化	継続	大人のための体験陶芸	陶芸の基本を学び、オリジナル作品を創作する楽しさを知る	20歳～70歳前後	3	9月	ゆびのあとの会	
	10	人文・社会科学	継続	歴史探訪 佐久甲州街道をたどる	地図を見ながら、海ノロ～野辺山方面にかけて佐久甲州街道をたどる。	50歳以上	1	10月	上原 美次	10/11日予定 ☆連携：野沢公民館・中込公民館(主は野沢公民館) 下見あり (9/19予定)
	11	産業・技術	継続	年賀状パソコン教室	パソコンで年賀状の作り方を学びながら、基本的なパソコン操作を覚え活用できるように操作を習得する	60歳～80歳前後	3	11月	平林 稔子	補助：パソコンサークルびびかねっと会員1名
	12	家庭生活・趣味	継続	お正月料理教室	簡単にできるお正月料理を学び、伝統を守りつつ新しい料理も習得し、家庭生活に役立てる	40歳～80歳前後	1	11月	土屋 やよい	
	13	芸術・文化	継続	切り絵教室	切り絵の技法を学び、オリジナルの図案を作成できるようにする	50歳～70歳前後	4	11月～2月	小林 俊雄	
	14	教育	継続	人権講座	人権について学習し、意識の向上を図る	50歳～80歳前後	1	12月	人権同和教育推進員	
	15	家庭生活・趣味	継続	そば打ち体験教室	そばの打ち方や茹で方を学び、家庭で気軽にそば打ちができるように、技術を習得する	50歳～70歳前後	1	12月	佐久おやじの会	
	16	芸術・文化	継続	書初作品展	書道の成果を発表し、互いの作品を鑑賞することで、励みにする	10歳～80歳前後	1	1月	成沢 泰広 加藤 勝登	賞状筆耕1名
	17	体育・スポーツ	継続	体操教室	様々な部位の体操を学ぶことで、健康意識を高める	50歳～70歳前後	4	2月・3月	中島 洋子	
	18	芸術・文化	継続	ステンドグラス教室	ステンドグラスについて基本を学び、作品を創作する楽しさを知る	20歳～70歳前後	3	未定	中野 稔	補助1名
	19	家庭生活・趣味	新規	男性の料理教室	定番料理の基本を学ぶとともに、健康志向の料理や、自慢料理を教え合うことを通じ、男性同士のの交流を図る	20歳～70歳前後	4	11月～2月	地元シェフ	
	20	その他	新規	元気になるための健康投資講座	健康維持のための体操や入浴法、病気予防のためのコツやポイントなどについて学び、健康について関心をもつきっかけをつくる	50歳～80歳前後	3	9月～11月	雨宮病院	
	21	その他	新規	暮らしに役立つ生活講座	普段の生活に関わる情報等を学び、実生活に役立てる	60歳～80歳前後	3	8月～10月	辻 みゆき 生活環境課職員	
小計	21						48			
学 級 名	No				学 習 内 容		開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
親子ふれあい学級	1		継続	飯ごう炊さんと星の教室	飯ごう炊さんを体験し、たき火の基本や火の怖さなどを学ぶ。また、夜は星の観察を行い、星の魅力を知るきっかけづくりをする	幼・保・小学生とその保護者	1	7月	佐久おやじの会	
	2		継続	ふれあい陶芸教室	陶芸の基本を学び、親子で創作する楽しさを知る	小学生とその保護者	2	7月・8月	ゆびのあとの会	
	3		新規	ステンドグラス教室	ステンドグラスの基本を学び、親子で創作する楽しさを知る	小学生とその保護者	1	8月	中野 稔	
	4		継続	ふるさと写生大会	福荷山公園及びその周辺での風景の写生をとおして、絵を描く楽しみを知るとともに、ふるさとへの愛着心を育て、情操豊かな心を育む	幼・保・小学生とその保護者	1	11月	井出 宏 伴野 平	
	5		継続	写生大会審査	多くの人に親賞してもらい、さらに審査して賞をつけることで、より一層の励みと向上心を培う		1	11月	〃	
	6		新規	ふれあい体験教室	料理や各種創作、伝統文化体験、防災学習など、様々な分野の活動を親子で体験することを通じて、ふれあいを深める	小学生とその保護者	3	7月～12月	榊澤 恵美子 依田 君枝 北部消防署職員	
小計	6						9			
学 級 名	No				学 習 内 容		開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
世代間交流	1		継続	高校生との交流	佐久平総合技術高校創造実践科と連携し、普段高校生が取り組んでいる作品を、初心者向けのデザインで作ってみる	高校生以上	1	10月・11月	佐久平総合技術高等学校	
	2		継続	公民館体験学習	学習グループとの交流をとおして、公民館を身近に感じ、学ぶきっかけとする	青沼小学校3・4年生	1	6月	学習グループ	
	3		継続	子ども小満太鼓教室	地域の伝統文化である小満太鼓を継承するとともに、練習をとおして、礼儀作法や協調性を養う	小学2年～6年生	10	10月～3月	小満太鼓愛好会	
	4		継続	しめ縄づくり	しめ縄の作り方を習得し、生活に役立て、伝統文化の継承に努める	20歳～70歳前後	1	12月	土屋 寿広	補助1名
	5		新規	囲碁・将棋体験教室	児童館への出前講座で、世代間の交流を図りながら囲碁や将棋に親しむ	小学生	5	6月～12月	臼田囲碁愛好会	
小計	5						18			
学 級 名	No				学 習 内 容		開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
その他	1		継続	キッズinあいとびあ	親子での遊びや物づくりによる共同体験をとおし、家庭教育への関心を高め、次代を担う子どもたちの育成を支援する	10歳～80歳前後	1	11月		
	2		継続	つどい	公民館の学習グループや地域の皆様の一年間の学習成果を発表し、地域文化の向上を図るとともに、市民相互の交流を目的とする		1	3月		
小計	2						2			
合計	34						77			

重点目標		○多くの市民の方に参加してもらえる講座の開催 (1)男性を参加対象とした講座を開催する。 (2)伝統・文化を学習し、後世に伝えていく。								
学 級 名	No	区分	新規・継続	講 座 名	講 座 概 要	想定する参加対象者	開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
市民ふれあい学級	1	市民生活・交流	継続	国際交流サロン	外国の食文化を学ぶ	60歳～80歳前後	1	10月	定住外国支援推進員 浅沼 いく	
	2	人文・社会科学	継続	三館合同歴史講座 ～中山道歴史の旅～	中山道の歴史について、現地を歩きながら学ぶ	40歳～80歳前後	2	5月	市川 一夫	☆連携：浅間公民館・望月公民館(主は、望月公民館) 下見有
	3	家庭生活・趣味	継続	ミニ門松作り	正月を迎えるための、伝統行事を学ぶ	60歳～80歳前後	1	12月	中沢 一巳	
	4	芸術・文化	継続	草月流 生け花教室	日本の伝統文化「生け花」を学ぶ	女性 50歳～80歳前後	3	12月～2月	武重 みち	
	5	芸術・文化	継続	切り絵教室	切り絵の基本を学ぶ。年賀状などの作品を仕上げる	60歳～80歳前後	5	10月～2月	竹内 芳枝	
	6	市民生活・交流	継続	浅科ドドンと音頭講習会	浅科ドドンと音頭、ミナコイ賛歌等の踊り方を学ぶ。8月14日のどんどん祭りに参加し、祭りを盛り上げる。	40歳～80歳前後	2	7月	浅科民謡レクレーションクラブ	
	7	家庭生活・趣味	継続	藍染体験教室	生藍を使って、藍染を体験する。	女性 60歳～80歳前後	2	7月～10月	サークルミモザ	
	8	家庭生活・趣味	継続	手打ちうどん・そば講座	手打ちうどんと手打ちそば作りを学ぶ	50歳～80歳前後	2	4月～11月	土屋 しのぶ	
	9	家庭生活・趣味	継続	簡単！薫製講座	ダンボール箱の「薫製器」の作り方と、簡単にできる薫製作りを学ぶ。	60歳～80歳前後	1	6月	桜井 彰	
	10	芸術・文化	継続	体験！デッサン教室	著名な画家の指導のもと、人物デッサンを体験する。	30歳～80歳前後	1	9月	山本 文彦 依田 直行 高橋 ひわ	
	11	家庭生活・趣味	継続	タペストリー講座	パッチワークの手法を使って、タペストリー(壁飾り)を作る。	女性 60歳～80歳前後	4	5月～6月	丸山 文子	
	12	体育・スポーツ	継続	さわやか3B体操	ボール・ペル・ペルターーの3つの手具を使って、音楽に合わせて楽しく体を動かす。	50歳～80歳前後	3	1月～2月	佐藤 美穂	
	13	家庭生活・趣味	継続	パンの花体験講座	小麦粉粘土でつくる「パンの花」づくりを体験する。	女性 60歳～80歳前後	2	12月～2月	土屋 裕子	
	14	家庭生活・趣味	継続	男子厨房に入ろう！ 基礎から始める男の料理教室	男性が食生活の基礎となる家庭料理を学ぶ。	男性 60歳～70歳前後	4	10月～1月	名取 叔美	
	15	家庭生活・趣味	新規	保存食講座	保存食の作り方と、保存食を上手に使った料理を学ぶ。	女性 50歳～80歳前後	4	6月～9月	名取 叔美	
	16	人文・社会科学	新規	水と酒の素敵な関係	佐久地域の豊富な水資源について学ぶ。	50歳～80歳前後	1	9月	現地解説員等	下見あり
	17	家庭生活・趣味	継続	クラフト講座	新聞紙でエコバックを作る。	女性 50歳～80歳前後	2	5月～10月	学習グループ 「きままなクラフト」	
	18	教育	継続	人権講座	身近な人権について考える。	40歳～80歳前後	1	11月	人権同和教育推進委員	
	19	体育・スポーツ	新規	健康体操	青竹踏み・ヨガでストレス解消に取り組む。	女性 50歳～80歳前後	3	4月～5月	池田 はるみ	
	20	家庭生活・趣味	新規	包丁のとぎ方講座	包丁の種類を知り、とぎ方を学ぶ。	40歳～80歳前後	1	5月	丸正商店	
	21	家庭生活・趣味	新規	ママの料理教室	子育て中の若い方にも合う料理を学ぶ。託児を設ける	女性20歳～40歳前後	2	5月・9月	内田 すみ江	☆連携：浅間公民館(主は、5月：浅間公民館、9月：浅科公民館) 会場は市民創縁センター
小計	21						47			
学 級 名	No									
親子ふれあい学級	1		継続	身近な自然 水源地に出かけよう	親子で水資源を訪れ、生活に欠かせない「水」について学ぶ。	10歳～50歳前後	1	7月	佐久水道企業団 職員	引率補助者あり、下見あり
	2		継続	おやこDEおやつ	親子で参加しやすい夏休み期間を開催日とし、親子で協力しながらおやつを作る	保・小学生とその保護者	1	8月	内田 すみ江	☆連携：浅科公民館(主は、浅間公民館) 会場は市民創縁センター
	3		継続	おやこDE料理	親子で参加しやすい休日を開催日とし、親子で協力しながら料理を作る	保・小学生とその保護者	1	12月	内田 すみ江	☆連携：浅科公民館(主は、浅科公民館) 会場は市民創縁センター
	4		継続	親子で楽しむ陶芸教室	親子で協力して、陶芸を体験する。	10歳～50歳前後	2	8月～7月	学習グループ「陶友会」	
	5		新規	親子でバルーンアート体験教室	親子で協力して、バルーンアートを体験する。	10歳～50歳前後	1	7月	バルーンアート愛好会	
小計	5						6			
学 級 名	No				学 習 内 容		開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
世代間交流	1		継続	囲碁・将棋大会	小学生から年配者まで、囲碁、将棋の対戦を通して世代間交流を図る。	10歳～80歳前後	1	2月	学習グループ「囲碁愛好会」	
	2		継続	囲碁・将棋体験講座	小学生が囲碁・将棋を体験する。	浅科小学校	1	1月	学習グループ「囲碁愛好会」	
小計	2						2			
その他	1		継続	つどい	公民館の学習グループや地域の皆様の一年間の学習成果を発表し、地域文化の向上を図るとともに、市民相互の交流を目的とする		1	3月		
小計	1						1			
合計	29						56			

重点目標		○地域への関心や理解が深まり、実生活で役立つ講座の開催を通し、豊かな人生を送ることを目標とする。 (1)市の自然や産業、公共施設について学び、佐久市への関心や理解を深める。 (2)地域の特色ある施設との連携をはかる。 (3)技能をもった地域の人材を活用し、参加者同士の交流を深め、地域での人の輪を広げる。								
学 級 名	No	区分	新規・継続	講 座 名	講 座 概 要	想定する参加対象者	開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
市民ふれあい学級	1	家庭生活・趣味	継続	家庭菜園教室	野菜づくりの基本を学び、安全な家庭菜園を実践し新鮮野菜を食卓へ	40歳～70歳前後	7	4月～10月	小林 重弘	
	2	人文・社会科学	新規	歴史講座	①浅間火山の形成と佐久平、②旧碓氷鉄道散策	20歳～70歳前後	3	6月～10月	福島 邦男ほか	下見あり
	3	家庭生活・趣味	新規	篆刻・刻字教室	石・木材を使いオリジナルの篆刻(印刻)・刻字を作り創作学習の楽しさを知る	50歳～70歳前後	12	4月～9月	小田 雅舟	講師助手:高橋隆治
	4	家庭生活・趣味	継続	家族の笑顔が一番 「しあわせクッキング」	どこでも手に入る食材を使い、簡単で手軽にできる料理を学びながら、健康や栄養について意識を高め家族の食卓を豊かにする	30歳～70歳前後	6	5月～11月	内田 すみ江	奇数月
	5	芸術・文化	継続	染色教室	染色技術(型染め)を学び、生活に彩りを添える	50歳～70歳前後	6	5月～11月	望月 多恵子	開催場所:観音峯活性化センター
	7	教育	継続	救命救急講習会	救命救急法を習得し緊急事態に役立てる	30歳～60歳前後	1	8月	川西消防署職員	
	8	芸術・文化	継続	竹細工教室	身近な竹ひごを使いかご等を作り生活に役立てる	40歳～70歳前後	1	11月	趣味の館・竹細工教室	
	9	教育	継続	人権講座	人権について学習し、意識の向上を図る	50歳～70歳前後	1	12月	人権同和教育推進員	
	10	市民生活・交流	継続	トレッキング講座	身近な自然を再確認しながら交流を深める	30歳～60歳前後	1	7月	春日 利夫 竹之内 徳幸	下見あり
	11	人文・社会科学	継続	三館合同歴史講座 ～中山道歴史の旅～	中山道の歴史について、現地を歩きながら学ぶ	40歳～80歳前後	2	5月	市川 一夫	☆連携:浅間公民館・浅科公民館(主は、望月公民館) 下見有
	12	家庭生活・趣味	継続	樹木剪定教室	樹木の剪定の仕方学ぶ	50歳～70歳前後	1	11月	荻原 忠義	
	13	市民生活・交流	継続	みそ作り体験教室	地元産の大豆を使用したみそ作り体験を通じて交流を深める	40歳～70歳前後	1	3月	東春睦会	
	14	市民生活・交流	新規	そば打ち体験教室	そば打ちの基本から学び、交流を深める	50歳～70歳前後	1	12月	鈴木 茂	講師助手:望月多恵子ほか1名
小計	14						43			
学 級 名	No				学 習 内 容		開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
親子ふれあい学級	1	家庭生活・趣味	新規	小さい頃から手仕事に触れよう	入園グッズなどの手作りをとおして、親子の宝物を作る。	幼児・小学生とその保護者	1	2月	木次まゆみ	講師助手:ツキヒト満ちるプロジェクト
小計	1						1			
学 級 名	No				学 習 内 容		開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
世代間交流	1	市民生活・交流	継続	愛唱歌合唱講座うたごえホール	童謡や唱歌、最新曲などを歌い交流を深める	40歳～80歳前後	8	4月～11月	小林 美智子	公民館講座として11月まで実施
	2	芸術・文化	継続	民謡流し講習会	歴史ある望月小唄を習得し、榊祭りへ参加する	20歳～80歳前後	1	8月	望月小唄保存会	
	3	芸術・文化	継続	しめ縄づくり教室	しめ縄の作り方を習得し、生活に役立て、伝統文化の継承に努める	30歳～70歳前後	1	12月	趣味の館・竹細工教室	
小計	3						10			
学 級 名	No				学 習 内 容		開催回数	実施時期	講師・指導者	備 考
その他	1	市民生活・交流	継続	もちづき子ども祭り	親子での遊びや物づくりによる共同体験をとおし、家庭教育への関心を高め子どもたちの育成を支援する	幼児～大人	1	8月	もちづき子ども祭り実行委員会	
	2	芸術・文化	継続	榊祭り民謡流し	望月小唄を踊り榊祭りを盛り上げる	小学生以上	1	8月	榊祭り実行委員会	
	3	芸術・文化	継続	つどい	公民館の学習グループや地域の皆様の一年間の学習成果を発表し、地域文化の向上を図るとともに、市民相互の交流を目的とする		1	11月	つどい運営委員会	
	4	芸術・文化	継続	親子ふれあい劇場	音楽や演劇を鑑賞し親子のふれあいの機会をつくる	幼児～大人	1	12月	もちづき子ども祭り実行委員会	クリスマスコンサート
小計	4						4			
合計	22						58			

家族音楽会の方向性について

1 家族音楽会の歩み

2 第29回家族音楽会開催について

第1回検討会議(平成29年4月25日)

第29回家族音楽会検討会議を開催し、今年度の開催方法等について協議した。

現状:家族音楽会の出演者は年々減少。前回、自主的に出演を希望した家族は1組。

開催案:出演家族の上限を少なくするなど規模を縮小して「まちじゅう音楽祭」と合同開催はどうか。

- ・家族音楽会とまちじゅう音楽祭は、開催趣旨が違う。
- ・屋外開催により、演奏形態の制限が多い。

まちじゅう音楽祭との
合同開催は難しい

平成29年度は「あり方」を検討するため休止

【市民から寄せられた声】

- ・出演したかった。
- ・カラオケ大会などに形を変えたらどうか。

3 今後の方向性

第2回検討会議(平成30年1月25日)

休止したことによる市民の反応などを踏まえ、今後のあり方について協議した。

●委員の意見

- ・規模を縮小してでも続けていきたい。
- ・はじめとして「今回で最後」ということを市民に周知してから最後に1回開催し、区切りをつけたい。
- ・時代が変化していくとともに、「家族で音楽を楽しむ」環境は変わってきているのではないか。
- ・以前は委員と出演者と参加者が一体となって音楽会を作り上げていたが、今はその雰囲気なくなっている。

- ・中込公民館で始まった家族音楽会の原点に立ち返って事業を見つめなおす。
- ・趣旨「家族の触れ合いを高め、家庭教育の振興を図る」を継承した、新しい企画を考える。
- ・特徴の一つである音楽の要素を残す。

事務局素案

- 例1)「夏休み子ども公民館」に音楽ブースを設け、家族で工作や音楽発表を楽しむ。
- 例2)家族で楽しめる音楽のイベントに、家庭教育に関連した講演会の時間を設ける。
- 例3)家族のおもしろエピソードや感動エピソードを募集し、大賞を決める。
- 例4)音あてゲームのような家族対抗イベントを開催し、家族で楽しめる時間を作る。
- 例5)家族をテーマにしたミュージックビデオを募集し、上映会を開催する。

H30.3.14 公民館運営審議

- ・公民館のつどいであれば、地域で家族や子どもを知ることにつながっていくと思う。
- ・各地域公民館長が推薦した家族につどいに出てもらったらどうか。公民館活動が全体に広がり、繋がっていくことが大事だと思う。
- ・つどいは発表時間が割り振られており、出演しても2~3家族が限度である。

【事務局】

- ・家族・人・地域を結び付けていくことを根幹に考え、家族音楽会の方向を出したい。

H30.3.20 家族音楽会検討会

- ・現在の運営委員としては家族音楽会を開催すること、委員を増やすことは困難。
- ・つどいの中で発表するという考え方もある。

【事務局】

- ・館報でこれまでの「音楽会形式」での継続は困難であることを周知するとともに、市民ニーズを把握するため、演奏発表希望者を8月末まで募集している。

佐久市家族音楽会の歩み

	開催日	会場	出場家族数	参加者数	賛助	出演
第1回	H2. 3. 25	中込会館	12 家族		コーラス・コスモス	大城康宏 (テノール)・脱子 (ピアノ) (信州大助教授)
第2回	H3. 3. 24	中込会館	11 家族		コーラス・コスモス	親子コーラス
第3回	H3. 12. 1	中込会館	14 家族		コーラス・コスモス	親子コーラス
第4回	H4. 11. 29	中込会館	15 家族		コーラス・コスモス	市役所コーラス部
第5回	H5. 11. 28	中込会館	12 家族		コーラス・コスモス	市役所コーラス部
第6回	H6. 12. 4	中込会館	11 家族		コーラス・コスモス ガールスカウト長野28団	中込小学校木管重奏部 野沢中学校合唱部
第7回	H7. 11. 26	中込会館	14 家族		コーラル・ノザワ グリーン・グラス	ガールスカウト長野28団 岩村田小学校合唱愛好会
第8回	H8. 11. 24	中込会館	12 家族		佐久女性コーラス	ガールスカウト長野28団
第9回	H9. 11. 16	中込会館	16 家族		コーラルフリージア	野沢小学校合唱部
第10回	H10. 11. 15	中込会館	9 家族		岩村田コーラス	野沢小学校合唱部
第11回	H11. 11. 14	中込会館	12 家族		Nozawa グリーングラス	野沢小学校合唱部
第12回	H12. 11. 12	中込会館	10 家族		子ども公民館 コーラスコスモス	野沢小学校合唱部
第13回	H13. 11. 11	佐久勤労者福祉センター	13 家族		浅間中学校合唱部	佐久混声合唱団
第14回	H14. 12. 1	佐久勤労者福祉センター	9 家族		浅間中学校吹奏楽部	竜崎と唱歌をうたう会
第15回	H15. 11. 30	佐久勤労者福祉センター	10 家族		岩村田小学校金管愛好部	岩村田コーラス
第16回	H16. 11. 28	佐久勤労者福祉センター	11 家族	310人	コーラルフリージア	中込中学校吹奏楽部
第17回	H17. 11. 23	佐久勤労者福祉センター	10 家族	350人	望月中学校吹奏楽部	クアアグリーンヒル
第18回	H18. 11. 26	佐久勤労者福祉センター	10 家族	307人	臼田小学校合唱クラブ	コーラス・ツモロウ
第19回	H19. 11. 23	佐久勤労者福祉センター	9 家族	366人	野沢小学校合唱部	佐久女声コーラス
第20回	H20. 11. 22	佐久勤労者福祉センター	11 家族	387人	切原小学校6年生	モーニンググロー
第21回	H21. 11. 21	佐久勤労者福祉センター	7 家族	266人	臼田中学校吹奏楽部	PPソサエティ
第22回	H22. 12. 4	佐久勤労者福祉センター	10 家族	355人	浅科中学校 (中山道宿場太鼓)	佐久中央コーラス
第23回	H23. 11. 19	佐久勤労者福祉センター	11 家族	443人	野沢中学校合唱部	コーラルフリージア
第24回	H24. 11. 18	駒の里ふれあいセンター	10 家族	352人	望月中学校吹奏楽部	コーラスヴィオレッタ
第25回	H25. 11. 24	交流文化館浅科穂の香ホール	9 家族	278人	浅科小学校金管バンドクラブ	NOZAWA グリーングラス
第26回	H26. 11. 15	佐久勤労者福祉センター	10 家族	295人	中込地区館 「ハーモニカで楽しく」	高齢者大学コーラス班
第27回	H27. 11. 14	佐久平交流センター	10 家族	292人	佐久平浅間小学校金管愛好部	コーラル・ノザワ
第28回	H28. 11. 20	佐久平交流センター	10 家族	331人	東中学校吹奏楽部	岩村田コーラスと 浅間中学校合唱・音楽部

生活改善申し合せ事項

一、婚儀について

- (1) 会費又は祝儀は五、〇〇〇円以内とする。
- (2) 披露宴は簡素に行い、引き出物を出さない。
- (3) 招待者は新郎・新婦を中心に、できるだけ少なくする。

二、祝い事について

- (1) 出産・お七夜・初節句・誕生・入学等の祝儀は一、〇〇〇円以内で、お返しはしない。

三、病氣見舞いについて

- (1) お見舞は一、〇〇〇円以内とする。
- (2) 全快の挨拶は言葉又は、「はがき」で謝意を表わす。
(「はがき」は各市町村の公民館等に準備してあります。)

四、葬儀について

- (1) 香典は、一、〇〇〇円以内とする。
- (2) 香典返しはしない。
- (3) 葬儀の際のお見舞金はやめる。
- (4) 花輪・生花・供物等は自粛する。
- (5) 灰寄せは近親者を中心にして簡素に行う。
- (6) 参列者には昼食は出さない。

五、法要について

- (1) 新盆の見舞金は持たない。見舞者に記帳していただき謝意を表わす。
- (2) 法事等は簡素にし、引き出物を出さない。

六、時間を守る

- (1) 会合・行事及び儀式など開始時間は定刻に始める。
- (2) 主催者側は集まりやすい開始時刻を定めるとともに終了時刻も通知する。
- (3) やむを得ず遅刻・欠席する場合は、必ずその旨前もって連絡する。

七、招待等の通知

- (1) 冠婚葬祭の案内状には、生活改善の趣旨を印刷する。
平成十一年七月

佐久地域二市二郡生活改善委員会

(小諸市・佐久市・南佐久郡・北佐久郡)